

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	保育所用務員配置事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	10,015				2,046		2,046	▲ 7,969
財源内訳	国							
	県	10,015			2,046		2,046	▲ 7,969
	市債							
	その他							
	一般財源							

事業概要	保育所において園舎内外の環境整備や文書・物品の配送等の業務を行う用務員を配置する。	今年度見直し事項	
事業目的	用務員を配置することにより、保育所長をはじめ保育士がより保育に専念できるようになる。また、園児への環境整備が図られ、文書・物品の配送等も迅速に行える。		
現状と背景	保育所長が中心となり、広い園舎内外の環境整備に尽力している。文書の配送は電子メールやファクシミリを多用しているが、物品の配送は所長や職員が行っており滞ることがある。	その他	

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	貿易観光課
事業名	観光地美化対策事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	7,019	7,183		7,457			7,457	438
財源内訳	国							
	県	7,019		7,457			7,457	438
	市債							
	その他							
	一般財源		7,183					

事業概要	市内観光地の美化及び観光客のおもてなしを実施する。委託先は、障がい者施設とし、障がい者の社会参画の促進を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	障がい者の就労、社会参画の促進をはかるとともに、観光客へのおもてなしを充実させ、観光地としての魅力度向上をはかる。		
現状と背景	水木しげるロードは、今や全国的な観光地となり、増加する観光客に対し、更なる美化等により、おもてなしの充実を図る必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	貿易観光課
事業名	環日本海定期貨客船利用客送迎バス運行事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		3,133		2,742			2,742	2,742
財源内訳	国							
	県			2,742			2,742	2,742
	市債							
	その他							
	一般財源		3,133					

事業概要	環日本海定期貨客船の就航に伴い利用者の利便性向上を図るため、国際旅客ターミナルとJR境港駅間で無料シャトルバスを運行する。	今年度見直し事項	
事業目的	国際旅客ターミナルとJR境港駅間の移動手段の確保は不可欠であるため、シャトルバスを運行し、インバウンド、アウトバウンドともに利用者の利便を図る。		
現状と背景	国際旅客ターミナルからJR境港駅までは、約3キロの距離があるが、現状では両地点を結ぶ最適な移動手段がない状況にある。利用客の移動手段の確保は、環日本海定期貨客船の安定就航を行うためにも必要不可欠である。	その他	

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	貿易観光課
事業名	水木しげる記念館年中無休事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	5,497	9,821		9,821		▲ 578	9,243	3,746
財源内訳	国							
	県	5,497		9,821		▲ 578	9,243	3,746
	市債							
	その他							
	一般財源		9,821					

事業概要	水木しげるロードの核施設である「水木しげる記念館」を年中無休とし、観光客の利便性及び満足度の向上を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげる記念館を年中無休とすることで観光客の利便性を向上し、入館者の増化を図る。		
現状と背景	これまで水木しげる記念館は、毎週火曜日を休館日としており、この日に訪れた観光客は、同館に入館することが出来なかった。同館は、水木しげるロードの核施設として、観光客及び地元より無料化を望む声が数多く寄せられていた。	その他	

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	貿易観光課
事業名	街歩きガイド事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	8,252	8,261		2,083			2,083	▲ 6,169
財源内訳	国							
	県	8,252		2,083			2,083	▲ 6,169
	市債							
	その他							
	一般財源		8,261					

事業概要	水木しげるロードや水産市場など境港市の魅力を分かりやすくガイドすることで観光客の満足度を向上させる。また、街歩きプログラムの造成を行い、街歩きツアーを実施する。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市の魅力を分かりやすく伝えることで、観光客の満足度の向上及び滞在時間の延長を目指す。		
現状と背景	水木しげるロードを中心に観光入込み客が増加しているが、この流れを継続していくためには、訪れた観光客に対し、本市の魅力を十分に伝え、再度訪れていただくことが重要である。	その他	

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	貿易観光課
事業名	美保湾クルージング体験事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	10,374	10,358						▲ 10,374
財源内訳	国							
	県	10,374						▲ 10,374
	市債							
	その他							
	一般財源		10,358					

事業概要	白砂青松の弓ヶ浜、勇壮な大山を望むことのできる美保湾でヨットクルージングを体験事業を実施し、公共マリーナの利用促進並びに活性化を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	新たな観光素材を造成することで、境港市の魅力向上を図る。 また、補助員にこのクルージング体験事業を通じ、知識や運転技術を学ばせ人材育成を行う。		
現状と背景	これまでは、境港市観光協会が夏場のみクルージング体験事業を実施していたが、通年事業とすることで、更なる公共マリーナの利用促進が見込まれる。また、韓国・ロシアとの環日本海定期貨客船の就航により、外国人の利用者も見込まれる。	その他	

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	子育て・健康推進課
事業名	地域子育て支援センター環境整備員配置事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	2,277			1,941			1,941	▲ 336
財源内訳	国							
	県	2,277		1,941			1,941	▲ 336
	市債							
	その他							
	一般財源							

事業概要	地域子育て支援センターにおいて、環境整備員を配置し、施設内外の清掃や維持管理、絵本やアナログゲームの維持管理業務を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	地域子育て支援センターにおいて、環境整備員を配置し、施設内外の清掃や維持管理、絵本やアナログゲームの維持管理業務を行う。		
現状と背景	平成22年度から緊急雇用対策事業により、環境整備員1人、図書室員1人、あそび普及員2人を配置し、業務を行っていた。絵本やアナログゲームも新しく整備し、当初は利用方法の説明や普及に人員が必要であったが、今後は維持管理のみで運営可能である。	その他	絵本やアナログゲームの利用率も多く、子どもの手に触れるものであるため、常に清潔で安全な状態での維持管理が必要である。

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	貿易観光課
事業名	妖怪着ぐるみ隊による観光客おもてなし充実事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	8,262	8,271		7,805		▲ 1,468	6,337	▲ 1,925
財源内訳	国							
	県	8,262		7,805		▲ 1,468	6,337	▲ 1,925
	市債							
	その他							
	一般財源		8,271					

事業概要	妖怪着ぐるみ隊を充実させ、観光客に対する更なるおもてなしの向上と観光PRの充実を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	妖怪着ぐるみ隊の充実により、観光客が着ぐるみに出会う機会を増やし、満足度の向上を図る。また、着ぐるみによるPR効果により、観光地としてのイメージアップを図る。		
現状と背景	水木しげるロードの入込み客は、年々増加し、平成22年は、372万人を突破した。観光客の人数に対して着ぐるみ隊の人数が著しく不足しており、観光客が着ぐるみに出会うことが難しい状況である。	その他	



会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	生涯学習課
事業名	郷土写真資料デジタル化等事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	4,880	3,873						▲ 4,880
財源内訳	国							
	県	4,880						▲ 4,880
	市債							
	その他							
	一般財源		3,873					

事業概要	市制55周年史作成に伴う資料整理など、市史編さん室にある写真等資料のデジタル化を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	市史編さん室にある写真等資料のデジタル化を図る。		
現状と背景	図書館分館3階にある市史編さん室には長年収集した写真等の資料が大量にあり、収納スペースが手狭になっている。	その他	

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	管理課
事業名	官民境界確定資料データベース化事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		3,923						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		3,923					

事業概要	過去に官民境界が確定された箇所のデータベース化を行うものである。	今年度見直し事項	
事業目的	資料をデータベース化することにより、将来的に実施する地積調査を効率的に行うことを目的とする。		
現状と背景	資料が紙媒体のものしかなく、該当地に係る資料を探すのに時間を要する。また、年々蓄積されていくものであるため、保管場所の確保も今後の課題となっている。	その他	

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	管理課
事業名	道路構造物の老朽化等実態調査事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		3,923						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		3,923					

事業概要	道路敷内にある側溝蓋及び道路付属物(カーブミラー、転落防止柵等)の破損・老朽化状況を調査、データベース化するものである。	今年度見直し事項	
事業目的	道路構造物の老朽化状況等を把握し、早期の対応を行うことで危険箇所の潜在化を防ぎ、事故の未然防止と安全確保を図ることを目的とする。		
現状と背景	日常、道路パトロールにより確認できる範囲は僅かであり、放置しておくこと事故に繋がるおそれのある箇所は多く存在しているものと思われる。過去に側溝蓋の老朽化が原因で、歩行者が落ち怪我をするという事故が発生したことがある。	その他	

会計	10	一般会計
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	緊急雇用対策費

所管課	商工農政課
事業名	伝統的地域資源「伯州綿」を活用した地域活性化事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		28,456		28,151			28,151	28,151
財源内訳	国							
	県			28,151			28,151	28,151
	市債							
	その他							
	一般財源		28,456					

事業概要	<p>かつて本市一帯で栽培され、主要作物であった日本在来種「伯州綿」の復興を目指し、栽培に係る農作業、商品開発、販路開拓等について、(財)境港市農業公社に委託。</p> <p>また、伯州綿と関わりの深い、国指定の伝統的工芸品である「弓浜緋」とも連携し、「伯州綿」、「弓浜緋」を地域資源をして有効に活用して地域の活性化を図る。</p>	今年度見直し事項	
事業目的	<p>かつて本市一帯で栽培され、主要作物であった日本在来種「伯州綿」の復興を目指し、栽培に係る農作業、商品開発、販路開拓等について、(財)境港市農業公社に委託し、伯州綿栽培が地域、住民にもたらす様々な効果、効用を最大限に引き出し、地域の活性化につなげる。</p> <p>また、伯州綿と関わりの深い、国指定の伝統的工芸品である「弓浜緋」とも連携し、「伯州綿」、「弓浜緋」を地域資源をして有効に活用して地域の活性化を図る。</p>		
現状と背景	<p>H21～23年度において、国の交付金を活用して市・農業公社が伯州綿の栽培、商品化に取り組んできた。</p> <p>H24年度も国の交付金を活用しながら、補助金に依存しない組織、販売体制の構築を図っていく。</p> <p>栽培については、栽培サポーター制度の拡大、充実を図り、地域・住民に栽培を支えてもらいながら、継続的に栽培できる体制を構築する。</p>	その他	